

かえる便り 27年度16号

平成27年8月25日

残暑の候、皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

先日、縁あったお方が他界されました。その人はグラウンド作りのプロですが、私は土の質や表面の勾配等細かく注文を出しました。『これほど注文されたことは今まで無かったし、グラウンド（コート及び周辺2m）に草が生えていなかったのも初めてであった』と言われ、親交を結ぶようになりました。



自分と真摯に向き合い、己に挑戦している人は、挑戦していない “だろろう人間” のプレーは、想定内のことだから対応できます。逆は、“想定外のプレー” だから対応できないのです。レベルが上がるほど、小さなミスが命取りになるのはそのためです。

しかし、小さなことは見逃しやすいのです。成功の秘訣は その小さなこと にあるのです。

心の雑草は見えないから厄介ですよ！

24日、一か月振りに学校のグラウンドで練習をしました。フェスティバルや遠征、降雨等で1か月間使用していなかったため草がかなり生えていました。自分達を鍛える神聖な場に草が生えることは残念なことです。しかし、それ以上に残念なことは、自分の心に雑草が生える行動をとっている人がいることです。

“言われたことや選手として当然すべきこと” を徹底して実践しない習慣が、心に雑草を生えさせるのです。“これぐらいでいいだろう” (100%以下)、“観ていないだろう”、“一人怠けても分からないだろう”、この だろろう が当たり前になると、“〇〇だろう” とも思わなくなり、“自分はやっている” と思い、怠けている自分が正常だと感じ、それ以上の行動をしなくなると思いますよ！

誰しも試合に出たい、大会で勝ちたいと言いますが、『本当にそれだけの努力をして発言しているのか』と言いたくなります。“120%を目指す”、“昨日の自分を超える” 努力をする選手が多いチームが勝つのです。それが運を呼び込む方法です。 運は自分で呼び込むものですよ！